

令和2年度第1回さいたま市がん対策推進協議会

日時：令和2年8月3日（月）～8月19日（水）
書面会議

次 第

1 議 事

- (1) さいたま市がん対策推進計画の進行管理について
- (2) 若年者の在宅ターミナルケア支援事業について

さいたま市がん対策推進協議会委員名簿

(平成30年10月1日から令和2年9月30日まで)

令和2年7月8日現在

	氏 名	所 属
1	あんどう あきひこ 安藤 昭彦	さいたま赤十字病院 院長
2	えんどう しゅんすけ 遠藤 俊輔	自治医科大学附属さいたま医療センター センター長
3	くぼち きよし 窪地 淳	さいたま市立病院 名誉院長 経営戦略特命参与
4	こばやし しゅうすけ 小林 秀祐	市民公募委員
5	そう あやこ 宗 綾子	Çava! (サヴァ) ～さいたま BEC～ (患者団体)
6	つのだ じょうじ 角田 丈治	さいたま市歯科医師会 副会長
7	の だ まさみつ 野田 政充	一般社団法人 さいたま市薬剤師会 常務理事
8	はまの ようこ 浜野 洋子	さいたま商工会議所女性会 会長
9	ひらかわ としこう 平川 俊功	東京家政大学 人文学部 心理カウンセリング学科 教授
10	ふじわら けいこ 藤原 恵子	市民公募委員
11	まつだ くみこ 松田 久美子	公益社団法人 埼玉県看護協会 会長
12	まつもと けいいちろう 松本 桂一郎	さいたま労働基準監督署 署長
13	みしお みさお 三塩 操	一般社団法人 埼玉県訪問看護ステーション協会 会長
14	もり たいじろう 森 泰二郎	さいたま市4医師会連絡協議会 議長 一般社団法人 さいたま市与野医師会 会長
15	よこた はるしげ 横田 治重	埼玉県立がんセンター 病院長

(五十音順、敬称略)

さいたま市がん対策推進協議会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、さいたま市がん対策の総合的かつ計画的な推進に関する条例（平成26年さいたま市条例第44号）第15条第7項の規定に基づき、さいたま市がん対策推進協議会（以下「協議会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(会長)

第2条 協議会に会長を置き、委員の互選により定める。

- 2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第3条 協議会の会議は、会長が招集する。

- 2 会議の議長は、会長をもって充てる。
- 3 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。
- 4 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 5 会長が必要と認めるときは、委員以外の者に対し、出席を求めて説明若しくは意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(会議の公開)

第4条 協議会の会議は、公開とする。ただし、出席した委員の過半数の同意を得たときは、公開しないことができる。

(守秘義務)

第5条 協議会の委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、同様とする。

(庶務)

第6条 協議会の庶務は、保健福祉局において処理する。

(委任)

第7条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

さいたま市がん対策推進計画・進行管理概要

基本理念	基本方針	目標	分野別施策	R1具体的取組・実績	取組の成果・課題・今後の方向性等	
市民が互いに支え合える、がんになっても安心して暮らすことのできる地域社会の実現	がんの予防と早期発見の推進	がん予防の推進	がんに関する正しい知識の普及	<ul style="list-style-type: none"> ・がん体験者対象のイベント（ヨガ、おしゃべり会、ミニ講話等） ・研修会・セミナーの開催 ・イベント等による周知（ピンクリボン運動、リレーフォーライフ、区民祭り、体組成測定会等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・アピランスケアに関する講演会の開催や、がん教育に関する取組等の新しい取組が多く実施されている。 ・啓発品の掲示や配布、区民まつり等のイベント開催に伴う周知により、幅広い世代にがん予防・検診等に関する正しい知識の普及を図っている。 ・医療・行政・教育等で連携し、若い世代へのがんに関する正しい知識の普及を行うため、がん教育出前講座を実施していく。 	1
			受動喫煙の防止と禁煙	<ul style="list-style-type: none"> ・禁煙に関する啓発品の掲示・配布 ・受動喫煙防止に関する講話の実施 ・禁煙相談の実施 ・禁煙外来の開設 ・敷地内の分煙または全面禁煙（病院、事業所等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進法の一部改正に伴い、受動喫煙防止について市報への情報掲載や街頭キャンペーンの実施、ラジオでの周知、説明会等を通じて市民や市内企業・飲食店に向けて広く周知を行った。 	2
	がん医療の充実と療養生活の質の向上	がんの早期発見の推進	がん検診の受診率の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診に関する講話や講演会の開催 ・未受診者への受診勧奨として啓発品の掲示・配布 ・中央図書館でがん特集コーナーを作成、資料を配架 ・イベントや商業施設等での周知（区民祭り、大宮高島屋、サッカー教室等） ・精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ・がん予防・検診に関する情報について、講演会や教室での講話、啓発品の設置・配布、はがきでの個別勧奨、デジタルサイネージの活用等により周知を図っている。 ・引き続き、がん検診受診率の向上のため、対象者への個別勧奨や未受診フォローを行っていく必要がある。 	3
			がん検診の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療の推進 ・医療関係者における育成のための研修会開催 ・多職種間での情報共有 ・在宅医療・介護連携の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療の推進に伴い、看取り・緩和ケアの役割が重要となってきたため、研修等を通して薬剤師や看護師等の育成が行われている。 ・研修等を通して、薬剤師や看護師等の育成及び多職種間での情報共有を図り、相互の連携を強めている。 	4
	がん患者等の支援の充実	がん医療の充実と療養生活の質の向上	緩和ケアの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケアチームの活動 ・緩和ケア研修会の開催 ・在宅におけるがん診療・緩和医療の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケアチームの活動により、医療における緩和ケアの充実が進んでいる。 ・緩和ケア、エンド・オブ・ライフ・ケアに関する研修会を通じ、緩和ケアの役割・大切さについて知識を深めている。 ・引き続き、緩和ケアに関する市民の理解を促進する取組が必要。 	5
			相談支援体制の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・がん相談支援センターやがんサロンの開催等による相談支援体制の充実 ・市内のがん診療連携拠点病院（3病院）でのがん患者就労相談の実施 ・コールセンターや相談ダイヤルの設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内のがん診療連携拠点病院ではがん患者の就労相談が実施され、また、アピランスケアについても相談が受けられるような体制づくりが進んでいる。 ・市民に向けて、がん相談支援センターの機能や活用方法、がんサロン等のがん患者が情報共有できる場所について啓発していく。 	6
	働く世代へのがん対策の充実	がん患者等の支援の充実	情報提供の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・市民を対象にしたイベントや講演会の開催 ・医療関係者に対する研修・勉強会の開催 ・図書・情報コーナーの充実やがんサロンの開催、啓発物の掲示・配布、ホームページ活用等による情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療関係者に対する研修・勉強会を開催することで、市民に向けて正確かつ分かりやすい情報を伝えることにつなげている。 ・市民向けのイベントや講演会の中でがんに関する情報提供に努めている。 ・市内の地域がん診療連携拠点病院で実施している就労相談や、埼玉県が実施している「がんワンストップ相談」、埼玉産業保健総合支援センターの情報を掲載した「がん患者さんの就労相談窓口一覧」を作成し、市ホームページに掲載している。 	7
			市内事業所等との連携によるがん対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の就労相談窓口の情報を掲載した「がん患者さんの就労相談窓口一覧」を作成し、市内企業へ周知（市ホームページ、ワークジョイ、さいたま健幸ネットワーク加入企業） 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保険労務士やハローワーク、ファイナンシャルプランナー等の労働分野と協働し、市内の地域がん診療連携拠点病院でがん患者の就労相談を行っている。 ・埼玉産業保健総合支援センター等と連携し、がん患者の就労支援について事業者や医療関係者に向けて周知していく必要がある。 	8

さいたま市がん対策推進計画進行管理シート

資料 2

(1)基本方針	がんの予防と早期発見の推進			
(2)目標	がん予防の推進			
(3)分野別施策	がんに関する正しい知識の普及			
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
取組事例 ●新規事業 ○継続事業	市民	<ul style="list-style-type: none"> ○リレーフォーライフ ○ピンクリボン運動推進 ○月1度の体験者対象おしゃべり会 ○不定期再発転移の方のおしゃべり会 ○体験者対象のイベント各種 ○乳がん体験者の為のヨガ(NYOGA) 	<ul style="list-style-type: none"> ○リレーフォーライフ ○ピンクリボン運動推進 ○月1度の体験者対象おしゃべり会 ○不定期再発転移の方のおしゃべり会 ○体験者対象のイベント各種 ○乳がん体験者の為のヨガ(NYOGA) 	<ul style="list-style-type: none"> ○月1度の体験者対象おしゃべり会 ○不定期再発転移の方のおしゃべり会 ○体験者対象のイベント各種 ○乳がん体験者の為のヨガ(NYOGA)
	事業者	○総会等会議にがん検診の受診勧奨等の周知	○総会等会議にがん検診の受診勧奨等の周知	○総会等会議にがん検診の受診勧奨等の周知
	保健医療関係者	<ul style="list-style-type: none"> ●エンドオブ・ライフケア ●埼玉県がん診療連携協議会合同がんセンターボード ●がん患者の苦痛のスクリーニング結果に対するセルフケア指導 ●経口抗がん剤使用患者に対する皮膚障害予防のための指導 ○がん診療連携セミナーの開催 ○がん患者サロン、はなみずき会(ミニレクチャー、座談会) ○告知後の患者支援 ○緩和ケアチーム活動 ○がん相談支援センターの活用 ○緩和ケア研修会においてがん体験者やケア提供者等からの講演を研修内容に取り入れる ○がん患者に対する手術療法 ○がん患者に対する放射線療法 ○がん化学療法の基礎知識と看護 ○がん患者と家族の心のケア ○がん患者の退院支援と地域連携 ○がん性疼痛の理解と看護 ○口腔がんに対する教育・啓蒙 ○口腔がん検診 ○一般定期健康診断 ○特定業務従事者に対する健康診断 ○特殊健康診断 ○人間ドックの利用費用補助 ○郵送検診の実施 ○緩和ケア研修会の開催 ○化学療法研修会の開催 ○私学事業団健康相談ダイヤル ○がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成 ○臨床腫瘍学講義の実施 ○看護師特定行為研修の実施 ○公開講座の開催 ○がんサロンの開催 ○セカンドオピニオン外来の開設 ○ターミナルケアについての研修会企画 	<ul style="list-style-type: none"> ●がん治療時の医科歯科連携を行い、治療に伴う口腔内合併症を予防する ●癌治療における薬業連携体制の構築 ●外来がん化学療法認定薬剤師の育成 ●各種市民向けイベントにおける癌啓発活動の実施(薬物乱用防止、健康フェア) ●がん患者の意思決定を支えるコミュニケーション ●がん患者のアピアランス ●看取りにおける看護の役割 ○「これって…がんなの?～口腔がん～」市民フォーラム ○口腔がんに関する講演 ○口腔がん検診 ○がん化学療法看護 ○がん性疼痛看護 ○がん患者の退院支援と地域連携 ○エンド・オブ・ライフ・ケア ○がん診療連携セミナーの開催 ○がん患者サロン、はなみずき会(ミニレクチャー、座談会) ○告知後の患者支援 ○緩和ケアチーム活動 ○がん相談支援センターの活用 ○緩和ケア研修会においてがん体験者やケア提供者等からの講演を研修内容に取り入れる ○がん患者の苦痛のスクリーニング結果に対するセルフケア指導 ○経口抗がん剤使用患者に対する皮膚障害予防のための指導 ○一般定期健康診断 ○特定業務従事者に対する健康診断 ○特殊健康診断 ○人間ドックの利用費用補助 ○郵送検診の実施 ○緩和ケア研修会の開催 ○化学療法研修会の開催 ○私学事業団健康相談ダイヤル ○がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成 ○臨床腫瘍学講義の実施 ○看護師特定行為研修の実施 ○公開講座の開催 ○がんサロンの開催 ○セカンドオピニオン外来の開設 ○緩和ケアチームを組織 ○訪問看護師育成プログラム普及 ○教育ステーション事業 	<ul style="list-style-type: none"> ●がん患者のアピアランスケア支援 ●がんサバイバー ●他団体や地域におけるイベント等に参加。教育者としての人材育成を行う ●口腔がんに関する研修 ○がん診療連携セミナーの開催 ○がん患者サロン、はなみずき会(ミニレクチャー、座談会) ○告知後の患者支援 ○緩和ケアチーム活動 ○がん相談支援センターの活用 ○緩和ケア研修会においてがん体験者やケア提供者等からの講演を研修内容に取り入れる ○がん患者の苦痛のスクリーニング結果に対するセルフケア指導 ○経口抗がん剤使用患者に対する皮膚障害予防のための指導 ○がん治療時の医科歯科連携を行い、治療に伴う口腔内合併症を予防する ○がん性疼痛看護 ○がん患者の意思決定を支えるコミュニケーション ○がん患者のアピアランス ○がん患者の退院支援と地域連携 ○エンド・オブ・ライフ・ケア ○看取りにおける看護の役割 ○癌治療における薬業連携体制の構築 ○各種市民向けイベントにおける癌啓発活動の実施(薬物乱用防止、健康フェア) ○一般定期健康診断 ○特定業務従事者に対する健康診断 ○特殊健康診断 ○人間ドックの利用費用補助 ○郵送検診の実施 ○緩和ケア研修会の開催 ○化学療法研修会の開催 ○私学事業団健康相談ダイヤル ○がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成 ○臨床腫瘍学講義の実施 ○看護師特定行為研修の実施 ○公開講座の開催 ○がんサロンの開催 ○セカンドオピニオン外来の開設 ○緩和ケアチームを組織 ○訪問看護師育成プログラム普及 ○教育ステーション事業
	<ul style="list-style-type: none"> ●骨盤エクササイズにて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ○がん検診の個別勧奨・再勧奨はがきの送付 ○市報、催事情報、自治会回覧等での啓発・受診勧奨 ○さいたま市成人式での子宮頸がん検診の啓発 ○精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨 ○中央図書館でがん特集コーナーを作成、資料を配架 ○保健学習の実施 ○駅前での啓発活動 ○がん精健未受診フォロー(女性のがん) ○健康相談(随時) ○健康クイズラリーにおいてがん検診の啓発、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定 ○健康教育においてミニ講義、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定 ○子育て支援センター等においてミニ講義、乳がん自己触診体験 ○【商業施設におけるがん検診受診勧奨】大宮高島屋でのがん検診アナウンス 	<ul style="list-style-type: none"> ●「デトックスヨガ」教室にて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ●「リフレッシュストレッチ」教室にて、がんについての講話実施 ●区民対象に、がんの患者会の講演会を実施し、がんとがん予防の知識の普及啓発をする ●乳がん自己検診法等の正しい予防知識の普及のための教室実施 ●「がん治療におけるアピアランスケアの現状」講演会の開催 ●さいたま市養護教諭研修会(講師:儀賀理暁先生) ●保健主事研修会(講師:儀賀理暁先生) ●文部科学省主催研修会 参加 ●健康教育(がん教育等)研究委嘱 ●各学校でのがん教育の取組の支援 ●行政情報放映(デジタルサイネージ) ●「夏のランチクッキング」教室にて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●がん教育出前講座 ●大宮区役所館内放送でのがん検診受診勧奨 ●「パパとヘルメットランチクッキング」教室にて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ●「パパにつくろう！カンタン朝ごはん」教室にて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ●「リラックスヨガ」教室にて、がんについての講話実施 ●「みんなあつまれ！親子deたいそう」教室にて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ●「大人健康倶楽部」教室にて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ○がん対策推進講演会 ○がん検診の個別勧奨・再勧奨はがきの送付 ○さいたま市成人式での子宮頸がん検診の啓発 ○精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨 	

さいたま市がん対策推進計画進行管理シート

○【保健センター教室での指導・啓発活動実施】健康づくり教室等
 ○【大宮区主催のイベントでの啓発活動実施】①少年少女サッカー教室・②区民まつり
 ○【大宮区役所内での開催時に普及啓発実施】①食品衛生協会・②確定申告会
 ○展示コーナーにおけるがん予防特設コーナーの設置
 ○育児相談にて、がん検診等についてのパンフレット配布
 ○美姿勢エクササイズにて、がんについて講話実施
 ○児童センター依頼教育にて、乳がん自己検診法について講話実施
 ○保健センター窓口・血圧測定コーナーで、がん検診受診勧奨及びがん予防等に関するパンフレット・啓発品を配布。
 ○保健センター主催健康教室開催時に、がん検診受診勧奨及びがん予防等についてミニ講話を実施。
 ○乳がん月間に保健センター窓口・血圧測定コーナーやプラザウエスト等で、ポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布。
 ○保健センター主催健康教室開催時に、に女性特有のがんについてのミニ講話を実施。
 ○区民ふれあいまつりにて乳がん自己検診法についての啓発。
 ○女性の健康週間に保健センター窓口・血圧測定コーナー（区役所1階・3階）等で、ポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布。
 ○各種教室・育児相談等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発
 ○区内幼稚園の保護者向け教育で、乳房自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨
 ○区内小中学校の保護者向け教育で、乳房自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨
 ○浦和区健康まつりにて、がんの早期発見の普及、受動喫煙防止の啓発
 ○女性のヘルスチェック受診後の要指導者に対して、がん検診の普及啓発
 ○保健センター主催の生活習慣病予防教育でのがん検診受診の啓発
 ○地区依頼教育での乳がん検診（自己検診法を含む）の説明
 ○イベントにおけるがん検診及び禁煙に関する情報提供
 ○庁舎内の健康啓発コーナーにおける、がん検診受診に関する啓発媒体の展示
 ○禁煙相談の実施
 ○体組成測定会でがん予防・検診PRコーナーの設置
 ○成人向けの運動教室、母子を対象とした育児教室などでのミニ講義
 ○緑区区民まつりにて①がん検診に関するポスターやリーフレットの掲示と配布、乳がん自己触診体験など
 ○さいたま市報（緑区版）へのがん検診受診勧奨検診記事の掲載
 ○区役所3階ロビー、保健センターにおいてパンフレット設置
 ○保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発
 ○PTA連合会総会にて検診受診勧奨およびがん知識の啓発
 ○がん対策推進講演会 “自分と大切な人のために緩和ケアを知ろう！～体験者が語る あの人にありがとう～”
 ○ピンクリボン運動
 ○乳がんについての講話（依頼教育）
 ○がん検診精密検査未受診フォロー（乳がん・子宮がん精密検査未受診者）
 ○保健センターにて①がん検診ポスターやのぼり旗、リーフレットの設置、②がん検診受診勧奨月間としての掲示の実施
 ○見沼区ふれあいフェアで乳がん自己検診法体験

市

○がん対策推進講演会（新型コロナウイルスの影響で中止）
 ○健康相談（随時）
 ○がん精健未受診フォロー（女性のがん）
 ○駅前での啓発活動
 ○がん検診受診勧奨
 ○乳がんについての講話（依頼教育）
 ○区民まつりにて、啓発ポスター掲示、チラシ配布、乳がん自己触診体験（台風のため中止）
 ○PTA連合会総会にて検診受診勧奨およびがん知識の啓発
 ○岩槻駅改札前通路にてポスター掲示
 ○保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発
 ○がん検診の個別勧奨・再勧奨はがきの送付
 ○市報、催事情報、自治会回覧等での啓発・受診勧奨
 ○さいたま市成人式での子宮頸がん検診の啓発
 ○精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨
 ○中央図書館でがん特集コーナーを作成、資料を配架
 ○保健学習の実施
 ○健康クイズラリーにおいてがん検診の啓発、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定
 ○健康教育においてミニ講義、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定
 ○子育て支援センター等においてミニ講義、乳がん自己触診体験
 ○がん検診精密検査未受診フォロー（乳がん・子宮がん精密検査未受診者）
 ○保健センターにて①がん検診ポスターやのぼり旗の設置、②がん検診受診勧奨月間としての掲示の実施
 ○【商業施設におけるがん検診受診勧奨】大宮高島屋でのがん検診アナウンス
 ○【保健センター教室での指導・啓発活動実施】健康づくり教室等
 ○【大宮区主催のイベントでの啓発活動実施】少年少女サッカー教室・区民まつり等
 ○【大宮区役所内での開催時に普及啓発実施】食品衛生協会・確定申告会等
 ○区役所ロビーの啓発コーナーにおけるがん予防特設コーナーの設置
 ○育児相談にて、がん検診等についてのパンフレット配布
 ○保健センター窓口で、がん検診受診勧奨及びがん予防等に関するパンフレット・啓発品を配布。
 ○保健センター主催健康教室開催時に、がん検診受診勧奨及びがん予防等についてミニ講話を実施。
 ○乳がん月間に保健センター窓口やプラザウエスト等で、ポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布。
 ○保健センター主催健康教室開催時に、女性特有のがんについてのミニ講話を実施。
 ○区民ふれあいまつりにて乳がん自己検診法についての啓発。
 ○女性の健康週間に保健センター窓口等で、パンフレット・啓発品を配布。
 ○各種教室・育児相談等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発
 ○区内幼稚園の保護者向け教育で、乳がん自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨
 ○区内小中学校の保護者向け教育で、乳がん自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨
 ○浦和区健康まつりにて、がんの早期発見の普及、受動喫煙防止の啓発
 ○女性のヘルスチェック受診後の要指導者に対して、がん検診の普及啓発
 ○保健センター主催の生活習慣病予防教育でのがん検診受診の啓発
 ○地区依頼教育での乳がん検診（自己検診法を含む）の説明
 ○イベントにおけるがん検診及び禁煙に関する情報提供
 ○庁舎内の健康啓発コーナーにおける、がん検診受診に関する啓発媒体の展示
 ○禁煙相談の実施
 ○体組成測定会でがん予防・検診PRコーナーの設置
 ○成人向けの運動教室、母子を対象とした育児教室などでのミニ講義
 ○緑区区民まつりにて①がん検診に関するポスターやリーフレットの掲示と配布など
 ○ピンクリボン運動
 ○児童センター・子育て支援センター依頼教育にて、乳がん自己検診法について講話実施

○中央図書館でがん特集コーナーを作成、資料を配架
 ○保健学習の実施
 ○健康教育（がん教育等）研究委嘱
 ○各学校でのがん教育の取組の支援
 ○文部科学省主催研修会 参加
 ○がん検診受診勧奨
 ○駅前での啓発活動
 ○がん精健未受診フォロー（女性のがん）
 ○健康相談（随時）
 ○乳がんについての講話（依頼教育）
 ○健康クイズラリーにおいてがん検診の啓発、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定
 ○エレベータホールにおいてがん検診受診勧奨の掲示・チラシの配布
 ○健康教育においてミニ講義、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定
 ○子育て支援センター等においてミニ講義、乳がん自己触診体験
 ○がん検診精密検査未受診フォロー（乳がん・子宮がん精密検査未受診者）
 ○区報によるがん検診受診勧奨・正しい知識の啓発
 ○がん検診ポスターや横断幕の設置
 ○大宮高島屋館内放送でのがん検診受診勧奨
 ○健康教室での教育・啓発活動
 ○大宮区主催のイベントでの啓発活動
 ○大宮区役所内でのチラシ配布・パネル設置などの普及啓発
 ○教室の中でのがん検診受診勧奨
 ○展示コーナーにおけるがん予防特設コーナーの設置
 ○見沼区ふれあいフェアで乳がん自己検診法体験
 ○児童センター依頼教育にて、乳がん自己検診法について講話実施
 ○保健センター窓口で、がん検診受診勧奨及びがん予防等に関するパンフレット・啓発品を配布。
 ○保健センター主催健康教室開催時に、がん検診受診勧奨及びがん予防等についてミニ講話を実施。
 ○市報緑区版にがん検診受診勧奨及びがん予防等に関する記事を掲載。
 ○区民ふれあいまつりにて、がんについての健康クイズを実施。
 ○体組成測定会にがん検診啓発パンフレットを配布。
 ○がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間に区役所・プラザウエストの階段に、がんに関する健康クイズを掲示。
 ○各種教室・育児相談等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発
 ○区内幼稚園の保護者向け教育で、乳がん自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨
 ○区内小中学校の保護者向け教育で、乳がん自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨
 ○区役所ロビーにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発
 ○保健センターロビーにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発、受動喫煙防止の啓発
 ○浦和区健康まつりにて、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発、乳がん自己触診の普及啓発
 ○女性のヘルスチェック受診後の要指導者に対して、子宮がん検診の普及啓発
 ○保健センター主催の生活習慣病予防教育でのがん検診受診の啓発
 ○地区依頼教育での乳がん検診（自己検診法を含む）の説明
 ○イベントにおけるがん検診及び禁煙に関する情報提供
 ○庁舎内の健康啓発コーナー等における、がん検診受診に関する啓発媒体の展示
 ○禁煙相談の実施
 ○体組成測定会でがん予防・検診PRコーナーの設置
 ○成人向けの運動教室、母子を対象とした育児教室などでのミニ講義
 ○緑区区民まつりにて①がん検診に関するポスターやリーフレットの掲示と配布など
 ○さいたま市報（緑区版）へのがん検診受診勧奨検診記事の掲載
 ○乳がん自己検診法等の正しい予防知識の普及のための教室実施
 ○区役所3階ロビー、保健センターにおいてパンフレット設置
 ○保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発
 ○岩槻駅改札前通路にて啓発ポスター掲示
 ○PTA連合会総会にて検診受診勧奨およびがん知識の啓発
 ○区民まつりにて、啓発ポスター掲示、チラシ配布、乳がん自己触診体験

さいたま市がん対策推進計画進行管理シート

(4)評価指標		ベースライン	目標値	平成30年度	令和元年度	令和2年度
75歳未満のがんの年齢調整死亡率 (人口10万対)	全体 (男性・女性)	79.6 (H25)	下がる	72.6(H28)	65.3(H29)	
	男性	100.3 (H25)	下がる	89.6(H28)	80.0(H29)	
	女性	59.9 (H25)	下がる	56.7(H28)	52.3(H29)	
(モニタリング)SMR(標準化死亡比全国を1としたとき)	男性	0.93 (H20-24)	—	0.96(H28)	0.96(H29)	
	女性	0.95 (H20-24)	—	0.98(H28)	0.99(H29)	
特定健康診査の受診率		35.1% (H26)	60%	37.1%(H29)	36.9(H30)	
特定保健指導の実施率		31.1% (H26)	60%	28.1%(H29)	36.4(H30)	
毎日、三食野菜を食べている人の割合	16歳未満	29.1% (H23)	増える			
	40～60歳男性	21.7% (H23)	30%以上			
	40～60歳女性	28.2% (H23)	30%以上			
主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の人の割合		56.6% (H24)	65.0%			
生活習慣のリスクを高める量の飲酒をしている人の割合 (1日当たりの純アルコール摂取量 男性60g 女性20g)	成人男性	4.9% (H24)	2.8%以下			
	成人女性	19.7% (H24)	6.4%以下			
	40歳代男性	8.8% (H24)	4.6%以下			
	50歳代男性	10.0% (H24)	5.8%以下			
	20～30歳代女性	4.6% (H24)	0.2%以下			
1日1時間以上歩く人の割合	男性	34.0% (H24)	44%			
	女性	29.0% (H24)	38%			
運動習慣のある人の割合(30分、週2回以上の運動を継続している人)	男性	31.0% (H24)	41%			
	女性	25.6% (H24)	35%			
	20～64歳男性	21.8% (H24)	32%			
	20～64歳女性	19.9% (H24)	30%			
	65歳以上男性	38.1% (H24)	48%			
	65歳以上女性	32.9% (H24)	43%			
主な成果・課題				<ul style="list-style-type: none"> ・保健医療機関では、がん患者への指導や、医療関係者を対象にした研修会などの開催により、知識の普及を図っている。 ・がん患者会ではがんの初発および再発等の状況に併せた会が定期開催されており、患者同士が語り合う貴重な居場所となっている。 ・学齢期からの教育として、外部講師等を活用したがん教育の実施が課題となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アピランスケアに関する講演会の開催や、がん教育に関する取組等の新しい取組が多く実施されている。 ・啓発品の掲示や配布、区民まつり等のイベント開催に伴う周知により、幅広い世代にがん予防・検診等に関する正しい知識の普及を図っている。 	令和3年春に記入予定

さいたま市がん対策推進計画進行管理シート

(1)基本方針	がんの予防と早期発見の推進
(2)目標	がん予防の推進
(3)分野別施策	受動喫煙の防止と禁煙

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市民			
事業者	<ul style="list-style-type: none"> ○全国労働衛生週間及び同準備期間における周知 ○労働安全衛生関係の集団指導、説明会等における事業場への周知 ○敷地内での分煙 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国労働衛生週間及び同準備期間における周知 ○労働安全衛生関係の集団指導、説明会等における事業場への周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国労働衛生週間及び同準備期間における周知 ○労働安全衛生関係の集団指導、説明会等における事業場への周知
保健医療関係者	<ul style="list-style-type: none"> ○病院内および敷地内の全面禁煙 ○職場巡視における喫煙状況調査の実施 ○敷地内全面禁煙 ○禁煙外来の開設 	<ul style="list-style-type: none"> ○病院内および敷地内の全面禁煙 ○職場巡視における喫煙状況調査の実施 ○敷地内全面禁煙 ○禁煙外来の開設 	<ul style="list-style-type: none"> ○病院内および敷地内の全面禁煙 ○職場巡視における喫煙状況調査の実施 ○敷地内全面禁煙 ○禁煙外来の開設
市	<ul style="list-style-type: none"> ●骨盤エクササイズにて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ○保健学習の実施 ○がん検診受診勧奨 ○健康クイズラリーにおいてがん検診の啓発、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定 ○健康教育においてミニ講義、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定 ○子育て支援センター等においてミニ講義、乳がん自己触診体験 ○禁煙週間の取り組み(特設コーナーの設置、広報誌による普及啓発、受動喫煙防止の普及啓発活動) ○呼気一酸化濃度測定・禁煙相談 ○禁煙週間に保健センター窓口・血圧測定コーナーやプラザウエスト等で、ポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布。区役所内エレベーター・階段で健康クイズを掲示。保健センターで希望者にスモーカーライザーによる測定を実施。 ○保健センター主催健康教育開催時に、禁煙についてミニ講話を実施。 ○市報桜区版に桜区の禁煙状況や禁煙についての記事を掲載。 ○各種教室・育児相談等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発 ○区内幼稚園の保護者向け教育で、乳房自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨 ○区内小中学校の保護者向け教育で、乳房自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨 ○浦和区健康まつりにおいて、がんの早期発見の普及、受動喫煙防止の啓発 ○保健センター主催の生活習慣病予防教育でのがん検診受診の啓発 ○イベントにおけるがん検診及び禁煙に関する情報提供 ○禁煙相談の実施 ○体組成測定会でがん予防・検診PRコーナーの設置 ○血圧測定コーナー(区民課前)へがん検診やタバコに関するポスターの掲示やリーフレットの設置 ○区役所3階ロビー、保健センターにおいてパンフレット設置 ○保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発 ○PTA連合会総会にて検診受診勧奨およびがん知識の啓発 ○地図情報システムへ禁煙外来医療機関の掲載 ○禁煙外来リスト配布および第2版の作成 ○保健センター主催の体組成測定会で禁煙啓発のチラシが入ったポケットティッシュを配布 ○区民ふれあいまつりでスモーカーライザーを実施 ○受動喫煙に関する啓発(DVD上映、ポケットティッシュ配布等) 	<ul style="list-style-type: none"> ●「デトックスヨガ」教室にて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ●「夏のランチクッキング」教室にて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ○がん検診受診勧奨 ○保健学習の実施 ○健康クイズラリーにおいてがん検診の啓発、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定 ○健康教育においてミニ講義、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定 ○子育て支援センター等においてミニ講義、乳がん自己触診体験 ○禁煙週間の取り組み(特設コーナーの設置、広報誌・ポスター等による普及啓発、受動喫煙防止の普及啓発活動) ○呼気一酸化濃度測定・禁煙相談 ○禁煙週間に保健センター窓口やプラザウエスト等で、ポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布。区役所内エレベーター・階段で健康クイズを掲示。保健センターで希望者にスモーカーライザーによる測定を実施。 ○保健センター主催健康教室開催時に、禁煙についてミニ講話を実施。 ○市報桜区版に桜区の禁煙状況や禁煙についての記事を掲載。 ○各種教室・育児相談等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発 ○区内幼稚園の保護者向け教育で、乳がん自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨 ○浦和区健康まつりにおいて、がんの早期発見の普及、受動喫煙防止の啓発 ○保健センター主催の生活習慣病予防教育でのがん検診受診の啓発 ○イベントにおけるがん検診及び禁煙に関する情報提供 ○禁煙相談の実施 ○体組成測定会でがん予防・検診PRコーナーの設置 ○受動喫煙に関する啓発(DVD上映、ポケットティッシュ配布等) ○血圧測定コーナー(区民課前)へがん検診やタバコに関するポスターの掲示やリーフレットの設置 ○区役所3階ロビー、保健センターにおいてパンフレット設置 ○保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発 ○岩槻駅改札前通路にて禁煙啓発ポスター掲示 ○PTA連合会総会にて検診受診勧奨およびがん知識の啓発 ○区民まつりにて、啓発ポスター掲示、チラシ配布、乳がん自己触診体験(台風のため中止) 	<ul style="list-style-type: none"> ●がん教育出前講座 ●公用自転車に受動喫煙のポスターを張り付け普及啓発を実施 ●「パパとヘル歯ーランチクッキング」教室にて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ●「パパにつくろう！カンタン朝ごはん」教室にて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ●「みんなあつまれ！親子deたいそう」教室にて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ●「大人健康倶楽部」教室にて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ○がん対策推進講演会 ○禁煙外来リスト配布および第3版の作成 ○保健学習の実施 ○がん検診受診勧奨 ○健康クイズラリーにおいてがん検診の啓発、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定 ○健康教育においてミニ講義、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定 ○子育て支援センター等においてミニ講義、乳がん自己触診体験 ○禁煙週間の取り組み(特設コーナーの設置、広報誌等による普及啓発、受動喫煙防止の普及啓発活動) ○呼気一酸化濃度測定・禁煙相談 ○禁煙週間に保健センター窓口やプラザウエスト等で、ポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布。区役所内エレベーター・階段で健康クイズを掲示。。 ○保健センター主催健康教室開催時に、禁煙についてミニ講話を実施。 ○市報桜区版に禁煙の効果についての記事を掲載。 ○各種教室・育児相談等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発 ○区内幼稚園の保護者向け教育で、乳がん自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨 ○区内小中学校の保護者向け教育で、乳がん自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨 ○区役所ロビーにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発 ○保健センターロビーにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発、受動喫煙防止の啓発 ○浦和区健康まつりにおいて、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発、乳がん自己触診の普及啓発 ○保健センター主催の生活習慣病予防教育でのがん検診受診の啓発 ○地区依頼教育での乳がん検診(自己検診法を含む)の説明 ○イベントにおけるがん検診及び禁煙に関する情報提供 ○禁煙相談の実施 ○体組成測定会でがん予防・検診PRコーナーの設置 ○受動喫煙に関する啓発(DVD上映、ポケットティッシュ配布等) ○血圧測定コーナー(区民課前)へがん検診やタバコに関するポスターの掲示やリーフレットの設置 ○区役所3階ロビー、保健センターにおいてパンフレット設置 ○保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発 ○岩槻駅改札前通路にて啓発ポスター掲示 ○PTA連合会総会にて検診受診勧奨およびがん知識の啓発 ○区民まつりにて、啓発ポスター掲示、チラシ配布、乳がん自己触診体験

取組事例

●新規事業

○継続事業

さいたま市がん対策推進計画進行管理シート

(4)評価指標		ベースライン	目標値	平成30年度	令和元年度	令和2年度
受動喫煙の機会を有する人の割合	行政機関	2.3% (H24)	0%			
	医療機関	1.2% (H24)	0%			
	職場	20.5% (H24)	受動喫煙のない職場の実現			
	家庭	17.6% (H24)	3%			
	飲食店	36.8% (H24)	15%			
	学校	2.7% (H24)	小学校、中学校、高校は0% それ以外は受動喫煙のない環境			
	遊技場	11.5% (H24)	減らす			
成人の喫煙率	成人男性	24.8% (H24)	18%			
	成人女性	9.3% (H24)	5%			
未成年者の喫煙率		1.5% (H24)	なくす			
主な成果・課題				<ul style="list-style-type: none"> 国の健康増進法改定に合わせて、様々な機関で受動喫煙に関する啓発が多く実施されてきている。引き続き、説明会の開催等により周知していく必要がある。 各医療機関では敷地内全面禁煙の取組が進んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進法の一部改正に伴い、受動喫煙防止について市報への情報掲載や街頭キャンペーンの実施、ラジオでの周知、説明会等を通じて市民や市内企業・飲食店に向けて広く周知を行った。 	令和3年春に記入予定

さいたま市がん対策推進計画進行管理シート

(1)基本方針	がんの予防と早期発見の推進		
(2)目標	がんの早期発見の推進		
(3)分野別施策	がん検診の受診率の向上		
		平成30年度	令和元年度
取組事例	市民		
	事業者	○総会等会議にがん検診の受診勧奨等の周知	○総会等会議にがん検診の受診勧奨等の周知
●新規事業	保健医療関係者	○がん検診の実施及び受診勧奨 ○口腔がん検診 ○人間ドックの利用費用補助 ○郵送検診の実施 ○公開講座の開催	○人間ドックの利用費用補助 ○郵送検診の実施 ○公開講座の開催 ○口腔がん検診 ○がん検診の実施及び受診勧奨
	市	<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診の啓発品(ボールペン・ハンカチ等)の作成・配布 ○がん検診対象初年度無料事業制度の実施 ○がん検診の個別勧奨・再勧奨はがきの送付 ○市報、催事情報、自治会回覧等での啓発・受診勧奨 ○さいたま市成人式での子宮頸がん検診の啓発 ○精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨 ○中央図書館でがん特集コーナーを作成、資料を配架 ○駅前での啓発活動 ○がん精健未受診フォロー(女性のがん) ○健康相談(随時) ○健康クイズラリーにおいてがん検診の啓発、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定 ○がん検診啓発チラシの配布 ○健康教育においてミニ講義、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定 ○子育て支援センター等においてミニ講義、乳がん自己触診体験 ○保健センターにて①がん検診ポスターやのぼり旗、リーフレットの設置、②がん検診受診勧奨月間としての掲示の実施 ○【保健センター教室での指導・啓発活動実施】健康づくり教室等 ○【大宮区主催のイベントでの啓発活動実施】①少年少女サッカー教室・②区民まつり ○【大宮区役所内での開催時に普及啓発実施】①食品衛生協会・②確定申告会 ○教室の中でのがん検診受診勧奨 ○ポケットティッシュの配布 ○展示コーナーにおけるがん予防特設コーナーの設置 ○育児相談にて、がん検診等についてのパンフレット配布 ○美姿勢エクササイズにて、がんについて講話実施 ○児童センター依頼教育にて、乳がん自己検診法について講話実施 ○保健センター窓口・血圧測定コーナーで、がん検診受診勧奨及びがん予防等に関するパンフレット・啓発品を配布。 ○保健センター主催健康教室開催時に、がん検診受診勧奨及びがん予防等についてミニ講話を実施。 ○乳がん月間に保健センター窓口・血圧測定コーナーやブラザウエスト等で、ポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布。 ○各種教室・育児相談等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発 ○区内幼稚園の保護者向け教育で、乳房自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨 ○区内小中学校の保護者向け教育で、乳房自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨 ○保健センターロビーにおいて、がん予防普及啓発掲示 ○浦和区健康まつりにおいて、がんの早期発見の普及、受動喫煙防止の啓発 ○女性のヘルスチェック受診後の要指導者に対して、がん検診の普及啓発 ○保健センター主催の生活習慣病予防教育でのがん検診受診の啓発 ○地区依頼教育での乳がん検診(自己触診法を含む)の説明 ○イベントにおけるがん検診及び禁煙に関する情報提供 ○庁舎内の健康啓発コーナーにおける、がん検診受診に関する啓発媒体の展示 ○体組成測定会でがん予防・検診PRコーナーの設置 ○成人向けの運動教室、母子を対象とした育児教室などでのミニ講義 ○血圧測定コーナー(区民課前)へがん検診やタバコに関するポスターの掲示やリーフレットの設置 	<ul style="list-style-type: none"> ●「デトックスヨガ」教室にて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ●「リフレッシュストレッチ」教室にて、がんについての講話実施 ●区民対象に、がんの患者会の講演会を実施し、がんとがん予防の知識の普及啓発をする ●乳がん自己検診法等の正しい予防知識の普及のための教室実施 ●行政情報放映(デジタルサイネージ) ●「夏のランチクッキング」教室にて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ●サウスピア7階の窓ガラス(武蔵浦和駅側)に、がん検診受診を促すキャッチコピーを掲示 ○健康相談(随時) ○がん精健未受診フォロー(女性のがん) ○駅前での啓発活動 ○がん検診受診勧奨 ○乳がんについての講話(依頼教育) ○区民まつりにて、啓発ポスター掲示、チラシ配布、乳がん自己触診体験(台風のため中止) ○PTA連合会総会にて検診受診勧奨およびがん知識の啓発 ○岩槻駅改札前通路にてポスター掲示 ○保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発 ○がん検診対象初年度無料事業制度の実施 ○がん検診の個別勧奨・再勧奨はがきの送付 ○市報、催事情報、自治会回覧等での啓発・受診勧奨 ○さいたま市成人式での子宮頸がん検診の啓発 ○精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨 ○中央図書館でがん特集コーナーを作成、資料を配架 ○健康クイズラリーにおいてがん検診の啓発、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定 ○育児学級・離乳食教室でがん検診受診勧奨のポケットティッシュ配布 ○エレベータホールにおいてがん検診受診勧奨の掲示・チラシの配布 ○健康教育においてミニ講義、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定 ○子育て支援センター等においてミニ講義、乳がん自己触診体験 ○がん検診精密検査未受診フォロー(乳がん・子宮がん精密検査未受診者) ○保健センターにて①がん検診ポスターやのぼり旗の設置、②がん検診受診勧奨月間としての掲示の実施 ○【商業施設におけるがん検診受診勧奨】大宮高島屋でのがん検診アナウンス ○【保健センター教室での指導・啓発活動実施】健康づくり教室等 ○【大宮区主催のイベントでの啓発活動実施】少年少女サッカー教室・区民まつり等 ○【大宮区役所内での開催時に普及啓発実施】食品衛生協会・確定申告会等 ○教室の中でのがん検診受診勧奨 ○ポケットティッシュの配布 ○区役所ロビーの啓発コーナーにおけるがん予防特設コーナーの設置 ○がん検診の啓発品(ボールペン等)の作成・配布 ○乳がん自己検診法体験、乳がん予防の普及啓発 ○育児相談にて、がん検診等についてのパンフレット配布 ○児童センター・子育て支援センター依頼教育にて、乳がん自己検診法について講話実施 ○がん検診受診勧奨用チラシ配布 ○がん検診受診勧奨啓発品配布 ○保健センター窓口で、がん検診受診勧奨及びがん予防等に関するパンフレット・啓発品を配布。 ○保健センター主催健康教室開催時に、がん検診受診勧奨及びがん予防等につ
○継続事業	市民		
	事業者	○総会等会議にがん検診の受診勧奨等の周知	○総会等会議にがん検診の受診勧奨等の周知
○継続事業	保健医療関係者	○人間ドックの利用費用補助 ○郵送検診の実施 ○公開講座の開催 ○がん検診の実施及び受診勧奨	○人間ドックの利用費用補助 ○郵送検診の実施 ○公開講座の開催 ○がん検診の実施及び受診勧奨
	市	<ul style="list-style-type: none"> ●がん教育出前講座 ●大宮区役所館内放送でのがん検診受診勧奨 ●「パパとヘル歯ーランチクッキング」教室にて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ●「パパにつくろう!カンタン朝ごはん」教室にて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ●「リラクソヨガ」教室にて、がんについての講話実施 ●「みんなあつまれ!親子deたいそう」教室にて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ●「大人健康倶楽部」教室にて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施 ○がん対策推進講演会 ○がん検診対象初年度無料事業制度の実施 ○がん検診の個別勧奨・再勧奨はがきの送付 ○さいたま市成人式での子宮頸がん検診の啓発 ○精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨 ○中央図書館でがん特集コーナーを作成、資料を配架 ○がん検診受診勧奨 ○駅前での啓発活動 ○がん精健未受診フォロー(女性のがん) ○健康相談(随時) ○乳がんについての講話(依頼教育) ○健康クイズラリーにおいてがん検診の啓発、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定 ○育児学級・離乳食教室でがん検診受診勧奨のポケットティッシュ配布 ○エレベータホールにおいてがん検診受診勧奨の掲示・チラシの配布 ○健康教育においてミニ講義、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定 ○子育て支援センター等においてミニ講義、乳がん自己触診体験 ○がん検診精密検査未受診フォロー(乳がん・子宮がん精密検査未受診者) ○区報によるがん検診受診勧奨・正しい知識の啓発 ○がん検診ポスターや横断幕の設置 ○大宮高島屋館内放送でのがん検診受診勧奨 ○健康教室での教育・啓発活動 ○大宮区主催のイベントでの啓発活動 ○大宮区役所内でのチラシ配布・パネル設置などの普及啓発 ○教室の中でのがん検診受診勧奨 ○ポケットティッシュの配布 ○展示コーナーにおけるがん予防特設コーナーの設置 ○がん検診の啓発品(ボールペン・ハンカチ等)の作成・配布 ○がん検診受診勧奨用チラシ配布 ○がん検診受診勧奨啓発品配布 ○保健センター窓口で、がん検診受診勧奨及びがん予防等に関するパンフレット・啓発品を配布。 ○保健センター主催健康教室開催時に、がん検診受診勧奨及びがん予防等についてミニ講話を実施。 ○市報桜区版にがん検診受診勧奨及びがん予防等に関する記事を掲載。 ○区民ふれあいまつりにて、がんについての健康クイズを実施。 ○体組成測定会にがん検診啓発パンフレットを配布。 ○がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間に区役所・プラザウエストの階段に、がんに関する健康クイズを掲示。 ○各種教室・育児相談等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発 ○区内幼稚園の保護者向け教育で、乳がん自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨 	

さいたま市がん対策推進計画進行管理シート

○緑区区民まつりにおけるがん検診に関するポスターやリーフレットの掲示と配布、乳がん自己触診体験など
 ○区内各施設にて、がん検診受診勧奨ポスターの掲示
 ○保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発
 ○PTA連合会総会にて検診受診勧奨およびがん知識の啓発
 ○乳がんについての講話(依頼教育)
 ○がん検診精密検査未受診フォロー(乳がん・子宮がん精密検査未受診者)
 ○【商業施設におけるがん検診受診勧奨】大宮高島屋でのがん検診アナウンス
 ○岩槻駅改札前通路にてポスター掲示

いてミニ講話を実施。
 ○市報桜区版にがん検診受診勧奨及びがん予防等に関する記事を掲載。
 ○乳がん月間に保健センター窓口やプラザウエスト等で、ポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布。
 ○保健センター主催健康教室開催時に、女性特有のがんについてのミニ講話を実施。
 ○区民ふれあいまつりにて乳がん自己検診法についての啓発。
 ○女性の健康週間に保健センター窓口等で、パンフレット・啓発品を配布。
 ○市報桜区版にがん検診受診勧奨及びがん予防等に関する記事を掲載。
 ○各種教室・育児相談等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発
 ○区内幼稚園の保護者向け教育で、乳がん自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨
 ○区内小中学校の保護者向け教育で、乳がん自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨
 ○浦和区健康まつりにて、がんの早期発見の普及、受動喫煙防止の啓発
 ○女性のヘルスチェック受診後の要指導者に対して、がん検診の普及啓発
 ○保健センター主催の生活習慣病予防教育でのがん検診受診の啓発
 ○地区依頼教育での乳がん検診(自己検診法を含む)の説明
 ○イベントにおけるがん検診及び禁煙に関する情報提供
 ○庁舎内の健康啓発コーナーにおける、がん検診受診に関する啓発媒体の展示
 ○体組成測定会でのがん予防・検診PRコーナーの設置
 ○成人向けの運動教室、母子を対象とした育児教室などでのミニ講義
 ○血圧測定コーナー(区民課前)へがん検診やタバコに関するポスターの掲示やリーフレットの設置
 ○緑区区民まつりにおけるがん検診に関するポスターやリーフレットの掲示と配布など

○区内小中学校の保護者向け教育で、乳がん自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨
 ○区役所ロビーにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発
 ○保健センターロビーにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発、受動喫煙防止の啓発
 ○浦和区健康まつりにて、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発、乳がん自己触診の普及啓発
 ○女性のヘルスチェック受診後の要指導者に対して、子宮がん検診の普及啓発
 ○保健センター主催の生活習慣病予防教育でのがん検診受診の啓発
 ○地区依頼教育での乳がん検診(自己検診法を含む)の説明
 ○イベントにおけるがん検診及び禁煙に関する情報提供
 ○庁舎内の健康啓発コーナー等における、がん検診受診に関する啓発媒体の展示
 ○サウスピア7階の窓ガラス(武蔵浦和駅側)に、がん検診受診等を促すキャッチコピーを掲示
 ○体組成測定会でのがん予防・検診PRコーナーの設置
 ○成人向けの運動教室、母子を対象とした育児教室などでのミニ講義
 ○血圧測定コーナー(区民課前)へがん検診やタバコに関するポスターの掲示やリーフレットの設置
 ○緑区区民まつりにおけるがん検診に関するポスターやリーフレットの掲示と配布など
 ○さいたま市報(緑区版)へのがん検診受診勧奨検診記事の掲載
 ○乳がん自己検診法等の正しい予防知識の普及のための教室実施
 ○区報へのがん検診受診勧奨記事の掲載
 ○区内各施設にて、がん検診受診勧奨ポスターの掲示
 ○区役所3階ロビー、保健センターにおいてパンフレット設置
 ○保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発
 ○岩槻駅改札前通路にて啓発ポスター掲示
 ○PTA連合会総会にて検診受診勧奨およびがん知識の啓発
 ○区民まつりにて、啓発ポスター掲示、チラシ配布、乳がん自己触診体験

(4)評価指標		ベースライン	目標値	平成30年度	令和元年度	令和2年度
がん検診受診率	肺がん検診	33.8% (H26)	40%以上	34.0%	33.2%	
	大腸がん検診	31.1% (H26)	40%以上	30.2%	29.4%	
	胃がん検診	23.9% (H26)	40%以上	24.2%	24.1%	
	乳がん検診	23.6% (H26)	40%以上	22.2%	22.5%	
	子宮がん検診	30.3% (H26)	40%以上	28.4%	28.0%	
主な成果・課題				<ul style="list-style-type: none"> ・がん予防・検診に関する情報について、市報、チラシ、ポスター等で情報発信し、また、多くの人が集まるイベントや、商業施設等でも周知が行われている。 ・事業主総会やPTA総会等においてがん検診の受診を呼び掛けたことで、受診につながったという効果が報告されている。 ・がん検診の受診率が目標値に達していないため、未受診者への啓発を引き続き実施していく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・がん予防・検診に関する情報について、講演会や教室での講話、啓発品の設置・配布、はがきでの個別勧奨、デジタルサイネージの活用等により周知を図っている。 ・引き続き、がん検診受診率の目標値達成に向けて、未受診者への啓発を実施していく必要がある。 	令和3年春に記入予定

さいたま市がん対策推進計画進行管理シート

(1)基本方針	がんの予防と早期発見の推進
(2)目標	がんの早期発見の推進
(3)分野別施策	がん検診の質の向上

		平成30年度	令和元年度	令和2年度
取組事例 ●新規事業 ○継続事業	市民			
	事業者			
	保健医療関係者		○がん検診の実施及び受診勧奨	○がん検診の実施及び受診勧奨
	市	○精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨 ○がん検診精密検査未受診フォロー(乳がん・子宮がん精密検査未受診者) ○【保健センター教室での指導・啓発活動実施】健康づくり教室	○精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨 ○がん検診精密検査未受診フォロー(乳がん・子宮がん精密検査未受診者) ○【保健センター教室での指導・啓発活動実施】健康づくり教室等 ○がん精健未受診フォロー(女性のがん)	○精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨 ○がん検診精密検査未受診フォロー(乳がん・子宮がん精密検査未受診者)

(4)評価指標		ベースライン	目標値	平成30年度	令和元年度	令和2年度
がん検診精密検査受診者の割合	肺がん検診	77.5% (H25)	90%以上	77.2%(H29)	80.0%(H30)	
	大腸がん検診	68.36% (H25)	90%以上	65.8%(H29)	65.9%(H30)	
	胃がん検診	79.09% (H25)	90%以上	91.3%(H29)	95.1%(H30)	
	乳がん検診	90.43% (H25)	90%以上	89.7%(H29)	88.9%(H30)	
	子宮がん検診	73.2% (H25)	90%以上	74.2%(H29)	82.1%(H30)	
主な成果・課題				・精検受診率が目標値に達していないため、受診率向上に向け、未受診者に対する受診勧奨の方法等を検討し、取組を進めていく必要がある。	・胃がん検診は目標数値を達成し、乳がん検診も90%近くの受診率になっている。他部位の精検受診率向上のため、引き続き対象者への個別勧奨や、未受診フォローを行っていく必要がある。	令和3年春に記入予定

さいたま市がん対策推進計画進行管理シート

(1)基本方針	がん医療の充実と療養生活の質の向上
(2)目標	がん医療の充実と療養生活の質の向上
(3)分野別施策	在宅医療の推進

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
取組事例	市民				
	事業者				
	保健医療関係者	<ul style="list-style-type: none"> ●訪問看護ST経営サポート ○新しい在宅医療支援薬局リストの作成 ○最近の物を含めてがん薬剤の研修会 ○退院調整看護師の活用 ○さいたま浦和地区緩和医療研究会を介しての地域連携 ○在宅におけるがん診療・緩和医療の推進 ○緩和ケア研修会の開催 ○私学事業団健康相談ダイヤル ○看護師特定行為研修の実施 ○がんサロンの開催 ○さいたま市介護の担い手研修へ講師派遣 ○訪問看護師育成プログラム普及 ○機能強化型STの育成 ○コールセンターの設置・運営 ○ターミナルケアについての研修会企画 ○在宅医療・介護連携推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> ●癌治療における薬業連携体制の構築 ●外来がん化学療法認定薬剤師の育成 ●看取りにおける看護の役割 ○訪問看護師育成プログラム普及 ○訪問看護ST経営サポート ○コールセンターの設置・運営 ○退院調整看護師の活用 ○さいたま浦和地区緩和医療研究会を介しての地域連携 ○緩和ケア研修会の開催 ○私学事業団健康相談ダイヤル ○看護師特定行為研修の実施 ○がんサロンの開催 ○在宅におけるがん診療・緩和医療の推進 ○在宅医療・介護連携推進事業 ○浦和在宅医療支援相談センターを通じたがん患者への在宅医療 ○さいたま浦和地区緩和医療研究会にて、在宅医療・介護・福祉職と病院医療職間(多職種間)での合同研修会を実施 ○令和元年度埼玉県立がんセンター緩和ケア研修会の受講推進 ○「第17回見沼区包括ケア勉強会」において在宅緩和ケア・介護連携に関する研修会を開催 ○在宅緩和ケアに関する研修会の開催 ○訪問看護ステーション体験実習 ○教育ステーション事業 	<ul style="list-style-type: none"> ○退院調整看護師の活用 ○さいたま浦和地区緩和医療研究会を介しての地域連携 ○がん患者の退院支援と地域連携 ○看取りにおける看護の役割 ○癌治療における薬業連携体制の構築 ○緩和ケア研修会の開催 ○私学事業団健康相談ダイヤル ○看護師特定行為研修の実施 ○がんサロンの開催 ○浦和在宅医療支援相談センターを通じたがん患者への在宅医療 ○在宅医療・緩和ケアに関する研修会の開催 ○訪問看護師育成プログラム普及 ○訪問看護ステーション体験実習 ○コールセンターの設置・運営 ○教育ステーション事業 	
市	<ul style="list-style-type: none"> ○「地域医療構想調整会議」の開催 ○在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 ○医療・介護関係者の研修 ○地域住民への普及啓発 ○医療・介護関係者の情報共有の支援 ○切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進 ○がん対策推進講演会「自分と大切な人のために緩和ケアを知ろう！～体験者が語る あの人にありがとう～」 	<ul style="list-style-type: none"> ○在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 ○医療・介護関係者の研修 ○地域住民への普及啓発 ○医療・介護関係者の情報共有の支援 ○切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進 ○がん対策推進講演会(新型コロナウイルスの影響で中止) 	<ul style="list-style-type: none"> ●在宅医療・介護連携に関する相談支援 ○がん対策推進講演会 ○在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 ○医療・介護関係者の研修 ○地域住民への普及啓発 ○医療・介護関係者の情報共有の支援 ○切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進 		
(4)評価指標	ベースライン	目標値	平成30年度	令和元年度	令和2年度
(モニタリング)在宅療養支援診療所・病院数	70 (H25)	—	214	8月頃算出	
(モニタリング)がん患者の在宅看取り率	12.3 (H25)	—	18.5(H29)	19.6(H30)	
在宅療養を支える関係機関における研修や会議等を開催する団体数	—	増える	8	8	
主な成果・課題			<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療、薬剤、緩和ケア等の研修会を実施し、医師や看護師等のスキルアップを図っている。 ・医療と介護で情報共有し、連携することで、患者の在宅ケアの充実につなげている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療の推進に伴い、看取り・緩和ケアの役割が重要となってきたため、研修等を通して薬剤師や看護師等の育成が行われている。 ・研修等を通じて医療、介護、福祉分野の多職種間で情報共有を図り、相互の連携を強めている。 	令和3年春に記入予定

さいたま市がん対策推進計画進行管理シート

(1)基本方針	がん医療の充実と療養生活の質の向上
(2)目標	がん医療の充実と療養生活の質の向上
(3)分野別施策	緩和ケアの充実

		平成30年度	令和元年度	令和2年度
取組事例 ●新規事業 ○継続事業	市民			
	事業者			
	保健医療関係者	<ul style="list-style-type: none"> ●がん患者の苦痛のスクリーニング結果に対するセルフケア指導 ●経口抗がん剤使用患者に対する皮膚障害予防のための指導 ●訪問看護ST経営サポート ○在宅医療に関わる薬剤師の研修会 ○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の育成 ○緩和ケア研修会の開催 ○緩和ケアチーム合同カンファレンス ○告知後の患者支援 ○緩和ケアチーム活動 ○緩和ケア研修会においてがん体験者やケア提供者等からの講演を研修内容に取り入れる ○緩和ケア研修会の開催 ○私学事業団健康相談ダイヤル ○看護師特定行為研修の実施 ○がんサロンの開催 ○緩和ケアチームを組織 ○機能強化型STの育成 ○ターミナルケアについての研修会企画 ○がんセンター地域緩和ケア勉強会等の会員周知・受講推進 ○在宅におけるがん診療・緩和医療の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○教育ステーション事業 ○緩和ケア研修会の開催 ○緩和ケアチーム合同カンファレンス ○訪問看護ST経営サポート ○告知後の患者支援 ○緩和ケアチーム活動 ○緩和ケア研修会においてがん体験者やケア提供者等からの講演を研修内容に取り入れる ○がん患者の苦痛のスクリーニング結果に対するセルフケア指導 ○経口抗がん剤使用患者に対する皮膚障害予防のための指導 ○癌治療に関する薬剤師の研修会 ○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の育成 ○緩和ケア研修会の開催 ○私学事業団健康相談ダイヤル ○看護師特定行為研修の実施 ○がんサロンの開催 ○緩和ケアチームを組織 ○在宅におけるがん診療・緩和医療の推進 ○がんセンター地域緩和ケア勉強会等の会員周知・受講推進 ○エンド・オブ・ライフ・ケア ○浦和在宅医療支援相談センターを通じたがん患者への在宅医療 ○さいたま浦和地区緩和医療研究会にて、在宅医療・介護・福祉職と病院医療職間(多職種間)での合同研修会を実施 ○令和元年度埼玉県立がんセンター緩和ケア研修会の受講推進 ○「第17回見沼区包括ケア勉強会」において在宅緩和ケア・介護連携に関する研修会を開催 ○在宅緩和ケアに関する研修会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●がん患者のアピランスケア支援 ○緩和ケア研修会の開催 ○緩和ケアチーム合同カンファレンス ○告知後の患者支援 ○緩和ケアチーム活動 ○緩和ケア研修会においてがん体験者やケア提供者等からの講演を研修内容に取り入れる ○がん患者の苦痛のスクリーニング結果に対するセルフケア指導 ○経口抗がん剤使用患者に対する皮膚障害予防のための指導 ○がん性疼痛看護 ○エンド・オブ・ライフ・ケア ○癌治療に関する薬剤師の研修会 ○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の育成 ○緩和ケア研修会の開催 ○私学事業団健康相談ダイヤル ○看護師特定行為研修の実施 ○がんサロンの開催 ○緩和ケアチームを組織 ○浦和在宅医療支援相談センターを通じたがん患者への在宅医療 ○在宅医療・緩和ケアに関する研修会の開催 ○教育ステーション事業
	市	<ul style="list-style-type: none"> ○がん対策推進講演会 “自分と大切な人のために緩和ケアを知ろう！～体験者が語る あの人にありがとう～” ○さいたま市ホームページの充実 	○がん対策推進講演会(新型コロナウイルスの影響で中止)	○がん対策推進講演会

(4)評価指標	ベースライン	目標値	平成30年度	令和元年度	令和2年度
院外における活動を実施する緩和ケアチーム数	—	増える	3チーム(市内の地域がん診療連携拠点病院)	3チーム(市内の地域がん診療連携拠点病院)	
主な成果・課題			<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケア研修の実施や緩和ケアチームの活動等により、医療における緩和ケアの充実が図られている。 ・医療機関において、患者自身が抗がん剤による皮膚障害の予防や痛みに対するセルフケアが行えるための指導が始まっている。 ・市民に向けて緩和ケアの大切さについて伝えていくため、引き続き講演会の開催等で周知していく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケアチームの活動により、医療における緩和ケアの充実が進んでいる。 ・緩和ケア、エンド・オブ・ライフ・ケアに関する研修会を通じ、緩和ケアの役割・大切さについて知識を深めている。 ・引き続き、緩和ケアに関する市民の理解を促進する取組が必要。 	令和3年春に記入予定

さいたま市がん対策推進計画進行管理シート

(1)基本方針	がん医療の充実と療養生活の質の向上				
(2)目標	がん患者の状況に応じた支援体制の充実				
(3)分野別施策	相談支援体制の活用				
取組事例 ●新規事業 ○継続事業			平成30年度	令和元年度	令和2年度
	市民				
	事業者		○罹患者への理解と業務の検討 ○産業医との面接・指導		
	保健医療関係者		●訪問看護ST経営サポート ○がん相談 ○がんサロン・アピアランスケア ○社会保険労務士およびファイナンシャルプランナーによる仕事と家計の相談会(就労支援) ○がん患者サロン、はなみずき会(ミニレクチャー、座談会) ○がん相談支援センターの活用 ○就労支援 ○緩和ケア研修会の開催 ○私学事業団健康相談ダイヤル ○がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成 ○公開講座の開催 ○がんサロンの開催 ○おしごと継続・就労相談会の開催 ○がん相談支援センターの開設 ○セカンドオピニオン外来の開設 ○緩和ケアチームを組織 ○訪問看護師育成プログラム普及 ○コールセンターの設置・運営 ○がん診療連携拠点病院との連携	○教育ステーション事業 ○がん相談 ○がんサロン・アピアランスケア ○社会保険労務士およびファイナンシャルプランナーによる仕事と家計の相談会(就労支援) ○訪問看護師育成プログラム普及 ○訪問看護ST経営サポート ○コールセンターの設置・運営 ○がん患者サロン、はなみずき会(ミニレクチャー、座談会) ○がん相談支援センターの活用 ○就労支援 ○緩和ケア研修会の開催 ○私学事業団健康相談ダイヤル ○がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成 ○公開講座の開催 ○がんサロンの開催 ○おしごと継続・就労相談会の開催 ○緩和ケア研修会の開催(再掲) ○がん相談支援センターの開設 ○セカンドオピニオン外来の開設 ○緩和ケアチームを組織 ○がん診療連携拠点病院との連携 ○浦和在宅医療支援相談センターを通じたがん患者への在宅医療	●がんゲノム医療 体制整備・実施 ●他団体や地域におけるイベント等に参加。教育者としての人材育成を行う ●地域寄り添うためのコミュニケーションに特化した研修会の開催 ○がん相談 ○がんサロン・アピアランスケア ○社会保険労務士およびファイナンシャルプランナーによる仕事と家計の相談会(就労支援) ○がん患者サロン、はなみずき会(ミニレクチャー、座談会) ○がん相談支援センターの活用 ○就労支援 ○各種市民向けイベントにおける癌啓発活動の実施(薬物乱用防止、健康フェア) ○緩和ケア研修会の開催 ○私学事業団健康相談ダイヤル ○がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成 ○公開講座の開催 ○がんサロンの開催 ○おしごと継続・就労相談会の開催 ○がん相談支援センターの開設 ○セカンドオピニオン外来の開設 ○緩和ケアチームを組織 ○浦和在宅医療支援相談センターを通じたがん患者への在宅医療 ○コールセンターの設置・運営 ○教育ステーション事業
	市		●地域がん診療連携拠点病院・埼玉県がん診療指定病院マップの作成 ○社会保険労務士による相談 ○がん精健未受診フォロー(女性のがん) ○健康相談(随時) ○保健センターにて①がん検診ポスターやのぼり旗、リーフレットの設置、②がん検診受診勧奨月間としての掲示の実施 ○がん患者就労相談	○保健センターにて①がん検診ポスターやのぼり旗の設置、②がん検診受診勧奨月間としての掲示の実施 ○がん精健未受診フォロー(女性のがん) ○健康相談(随時) ○がん患者就労相談	○がん患者就労相談 ○がん精健未受診フォロー(女性のがん) ○健康相談(随時) ○がん検診ポスターや横断幕の設置
(4)評価指標	ベースライン	目標値	平成30年度	令和元年度	令和2年度
地域(全国)がん登録により明らかになった罹患率及び生存率等の情報提供の実施状況	—	実施する	地域がん登録の情報について埼玉県がまとめた「埼玉県のがん2014」について、市ホームページで情報提供を実施。	地域がん登録の情報について埼玉県がまとめた「埼玉県のがん2015」について、市ホームページで情報提供を実施。	
主な成果・課題			・市内のがん診療連携拠点病院で、がん患者の就労相談が行われている。また、市内の埼玉県がん診療指定病院と連携・情報交換を行い、がん患者の相談機会を広げている。 ・がん相談支援センターやがんサロン等の相談できる場所、集まれる場所を知らない人が多くいるため、引き続き周知していく必要がある。	・市内のがん診療連携拠点病院でがん患者の就労相談が実施されている。また、アピアランスケアについても相談が受けられるような体制づくりが進んでいる。 ・市民に向けて、がん相談支援センターの機能や活用方法、がんサロン等のがん患者が情報共有できる場所について啓発が必要。	令和3年春に記入予定

さいたま市がん対策推進計画進行管理シート

(1)基本方針	がん医療の充実と療養生活の質の向上
(2)目標	がん患者の状況に応じた支援体制の充実
(3)分野別施策	情報提供の充実

		平成30年度	令和元年度	令和2年度
取組事例 ●新規事業 ○継続事業	市民			
	事業者	○全国労働衛生週間及び同準備期間における周知 ○労働安全衛生関係の集団指導、説明会等における事業場への周知	○全国労働衛生週間及び同準備期間における周知 ○労働安全衛生関係の集団指導、説明会等における事業場への周知	○全国労働衛生週間及び同準備期間における周知 ○労働安全衛生関係の集団指導、説明会等における事業場への周知
	保健医療関係者	○在宅医療支援薬局リストの配布 ○がん患者・家族向けのがん冊子の無料提供、インターネット環境、図書コーナーの整備 ○就労支援 ○緩和ケア研修会の開催 ○化学療法研修会の開催 ○私学事業団健康相談ダイヤル ○がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成 ○臨床腫瘍学講義の実施 ○看護師特定行為研修の実施 ○公開講座の開催 ○がんサロンの開催 ○おしごと継続・就労相談会の開催 ○院内がん登録の公表 ○がん相談支援センターの開設 ○セカンドオピニオン外来の開設 ○緩和ケアチームを組織 ○訪問看護ステーション体験実習 ○コールセンターの設置・運営	●各種市民向けイベントにおける癌啓発活動の実施(薬物乱用防止、健康フェア) ○教育ステーション事業 ○がん患者・家族向けのがん冊子の無料提供、インターネット環境、図書の整備 ○訪問看護ステーション体験実習 ○コールセンターの設置・運営 ○就労支援 ○在宅医療支援薬局リストの広報活動 ○緩和ケア研修会の開催 ○化学療法研修会の開催 ○私学事業団健康相談ダイヤル ○がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成 ○臨床腫瘍学講義の実施 ○看護師特定行為研修の実施 ○公開講座の開催 ○がんサロンの開催 ○おしごと継続・就労相談会の開催 ○緩和ケア研修会の開催(再掲) ○院内がん登録の公表 ○がん相談支援センターの開設 ○セカンドオピニオン外来の開設 ○緩和ケアチームを組織	●がんゲノム医療 体制整備・実施 ●がん患者のアピアランスケア支援 ●在宅医療支援薬局リストの改訂 ●他団体や地域におけるイベント等に参加。教育者としての人材育成を行う ○がん相談 ○がんサロン・アピアランスケア ○社会保険労務士およびファイナンシャルプランナーによる仕事と家計の相談会(就労支援) ○がん患者・家族向けのがん冊子の無料提供、インターネット環境、図書の整備 ○就労支援 ○緩和ケア研修会の開催 ○化学療法研修会の開催 ○私学事業団健康相談ダイヤル ○がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成 ○臨床腫瘍学講義の実施 ○看護師特定行為研修の実施 ○公開講座の開催 ○がんサロンの開催 ○おしごと継続・就労相談会の開催 ○院内がん登録の公表 ○がん相談支援センターの開設 ○セカンドオピニオン外来の開設 ○緩和ケアチームを組織 ○コールセンターの設置・運営 ○教育ステーション事業
	市	●医療用ウィッグ・サポート店一覧の作成 ●地域がん診療連携拠点病院・埼玉県がん診療指定病院マップの作成 ○「医療なび」の周知 ○保健センターにて①がん検診ポスターやのぼり旗、リーフレットの設置、②がん検診受診勧奨月間としての掲示の実施 ○禁煙外来リスト作成・配布 ○さいたま市ホームページの充実 ○【商業施設におけるがん検診受診勧奨】大宮高島屋でのがん検診アナウンス ○【保健センター教室での指導・啓発活動実施】健康づくり教室 ○【大宮区役所内での開催時に普及啓発実施】①食品衛生協会・②確定申告会	●区民対象に、がんの患者会の講演会を実施し、がんとがん予防の知識の普及啓発をする ●「がん治療におけるアピアランスケアの現状」講演会の開催 ○「医療なび」の周知 ○保健センターにて①がん検診ポスターやのぼり旗の設置、②がん検診受診勧奨月間としての掲示の実施 ○【商業施設におけるがん検診受診勧奨】大宮高島屋でのがん検診アナウンス ○【保健センター教室での指導・啓発活動実施】健康づくり教室等 ○【大宮区役所内での開催時に普及啓発実施】食品衛生協会・確定申告会等 ○医療用ウィッグ・サポート店一覧の作成	●大宮区役所館内放送でのがん検診受診勧奨 ○医療用ウィッグ・サポート店一覧の作成 ○「医療なび」の周知 ○がん検診ポスターや横断幕の設置 ○大宮高島屋館内放送でのがん検診受診勧奨 ○健康教室での教育・啓発活動 ○大宮区主催のイベントでの啓発活動 ○大宮区役所内でのチラシ配布・パネル設置などの普及啓発 ○区役所ロビーにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発 ○保健センターロビーにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発、受動喫煙防止の啓発 ○浦和区健康まつりにて、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発、乳がん自己触診の普及啓発

(4)評価指標		ペースライン	目標値	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市ウェブサイト内の「がんに関する情報」のアクセス数		2,834(H27)	増える	2,617(H30)	2,563(H31)	
地域(全国)がん登録により明らかになった罹患率及び生存率等の情報提供の実施状況		—	実施する	地域がん登録の情報について埼玉県がまとめた「埼玉県のがん2014」について、市ホームページで情報提供を実施。	地域がん登録の情報について埼玉県がまとめた「埼玉県のがん2015」について、市ホームページで情報提供を実施。	
主な成果・課題				・医療関係者に対する研修・勉強会を開催することで、市民に向けて正確かつ分かりやすい情報を伝えることにつなげている。 ・図書・情報コーナーの充実やがんサロンの開催、啓発物の掲示・配布など、様々な方法で情報提供されている。 ・医療用ウィッグの販売や調整等ができる美容室の一覧(医療用ウィッグ・サポート店一覧)を作成し、市ホームページに掲載している。	・医療関係者に対する研修・勉強会を開催することで、市民に向けて正確かつ分かりやすい情報を伝えることにつなげている。 ・市民向けのイベントや講演会の中でがんに関する情報提供に努めている。 ・市内の地域がん診療連携拠点病院で実施している就労相談や、埼玉県が実施している「がんワンストップ相談」、埼玉産業保健総合支援センターの情報を掲載した「がん患者さんの就労相談窓口一覧」を作成し、市ホームページに掲載している。	令和3年春に記入予定

さいたま市がん対策推進計画進行管理シート

(1)基本方針	がん医療の充実と療養生活の質の向上				
(2)目標	働く世代へのがん対策の充実				
(3)分野別施策	市内事業所等との連携によるがん対策の充実				
取組事例 ●新規事業 ○継続事業			平成30年度	令和元年度	令和2年度
	市民				
	事業者				
	保健医療関係者	<ul style="list-style-type: none"> ○緩和ケアチーム合同カンファレンス ○就労支援 ○さいたま浦和地区緩和医療研究会を介しての地域連携 ○人間ドックの利用費用補助 ○郵送検診の実施 ○化学療法研修会の開催 ○私学事業団健康相談ダイヤル ○看護師特定行為研修の実施 ○公開講座の開催 ○おしごと継続・就労相談会の開催 ○訪問看護ステーション体験実習 	<ul style="list-style-type: none"> ●「地域ケア意見交換会」の開催(患者情報の共有や現状の問題・課題についての意見交換会) ●癌治療における業業連携体制の構築 ○教育ステーション事業 ○訪問看護ステーション体験実習 ○就労支援 ○さいたま浦和地区緩和医療研究会を介しての地域連携 ○人間ドックの利用費用補助 ○郵送検診の実施 ○化学療法研修会の開催 ○私学事業団健康相談ダイヤル ○看護師特定行為研修の実施 ○公開講座の開催 ○おしごと継続・就労相談会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○「地域ケア意見交換会」の開催(患者情報の共有や現状の問題・課題についての意見交換会) ○就労支援 ○さいたま浦和地区緩和医療研究会を介しての地域連携 ○癌治療における業業連携体制の構築 ○人間ドックの利用費用補助 ○化学療法研修会の開催 ○看護師特定行為研修の実施 ○公開講座の開催 ○おしごと継続・就労相談会の開催 ○訪問看護ステーション体験実習 ○教育ステーション事業 	
	市	○【商業施設におけるがん検診受診勧奨】大宮高島屋でのがん検診アナウンス	<ul style="list-style-type: none"> ●区民対象に、がんの患者会の講演会を実施し、がんとがん予防の知識の普及啓発をする ○健康クイズラリーにおいてがん検診の啓発、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定 ○【商業施設におけるがん検診受診勧奨】大宮高島屋でのがん検診アナウンス ○がん対策推進講演会(新型コロナウイルスの影響で中止) 	<ul style="list-style-type: none"> ○健康クイズラリーにおいてがん検診の啓発、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定 ○大宮高島屋館内放送でのがん検診受診勧奨 ○大宮区主催のイベントでの啓発活動 ○大宮区役所内でのチラシ配布・パネル設置などの普及啓発 	
(4)評価指標	ベースライン	目標値	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業所・従業員への相談支援窓口の案内の機会	—	増える	市内の地域がん診療連携拠点病院で「がん患者就労相談」が実施された。また、「地域がん診療連携拠点病院・埼玉県がん診療指定病院マップ」を作成し、就労相談窓口の周知を図った。	市内の地域がん診療連携拠点病院で実施している就労相談や、埼玉県が実施している「がんワンストップ相談」、埼玉産業保健総合支援センターの情報を掲載した「がん患者さんの就労相談窓口一覧」を作成し、市ホームページに掲載。また、一覧についてワークジョイへの掲載や、「さいたま健康ネットワーク」加入企業への周知を図った。	
主な成果・課題			<ul style="list-style-type: none"> ・社会保険労務士やハローワーク、ファイナンシャルプランナー等の労働分野と協働し、市内の地域がん診療連携拠点病院でがん患者の就労相談が行われている。 ・埼玉産業保健総合支援センター等と連携し、がん患者の就労支援について事業者や医療関係者に向けて周知していく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保険労務士やハローワーク、ファイナンシャルプランナー等の労働分野と協働し、市内の地域がん診療連携拠点病院でがん患者の就労相談が行われている。 ・埼玉産業保健総合支援センター等と連携し、がん患者の就労支援について事業者や医療関係者に向けて周知していく必要がある。 	令和3年春に記入予定